

終了いたしました。

一般財団法人 地域総合整備財団（ふるさと財団）主催・富山県共催

## 富山県「地域再生セミナー」開催のご案内

講師	[基調講演] 株式会社日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介氏 演 題 : ~平成の大合併前の全市町村を訪れた藻谷浩介氏が語る~ 「人口減少時代、地方の自治体に活性化策はあるのか？」
	[事例発表] 株式会社アスリック 代表取締役社長 濱 博一氏 演 題 : ~能登からの便り~ 「域際収支を改善する地域経営と地域ブランディング」
開催日時	2018年10月3日(水) 13:30~16:30 (開場13:00)
会 場	富山県民会館8階 バンケットホール (富山市新総曲輪4番18号)
参加費	無 料
定 員	100名
主 催	一般財団法人地域総合整備財団
共 催	富山県

### 【セミナー概要】

県内市町村においては、人口減少に伴う過疎化や高齢化が進行する中、住民が将来にわたって暮らし続けることができるよう、日常生活や集落生活の機能を維持・活性化するための総合的な対策が求められています。

本セミナーでは、その方策の一助としていただくため、基調講演として日本総合研究所主席研究員の藻谷 浩介氏をお招きし、「人口減少時代、地方の自治体に活性化策はあるのか？」をテーマにお話ししていただきます。

また、地域再生の事例発表として、株式会社アスリック代表取締役の濱 博一氏より、「域際収支を改善する地域経営と地域ブランディング」をテーマに、能登半島を舞台に展開してきた事例を紹介していただきます。(各講演時間：質疑応答含めて75分を予定しています)

### 【次 第】

開会挨拶	地域総合整備財団 理事長 稲野 和利
基調講演	テーマ：~平成の大合併前の全市町村を訪れた藻谷浩介氏が語る~ 「人口減少時代、地方の自治体に活性化策はあるのか？」 <b>藻谷 浩介 氏</b> 株式会社日本総合研究所 主席研究員
休憩	~ 15分間 ~
事例発表	テーマ：~能登からの便り~ 「域際収支を改善する地域経営と地域ブランディング」 <b>濱 博一 氏</b> 株式会社アスリック 代表取締役社長
ご案内	(一財) 地域総合整備財団 地域再生部
閉会	

### 【セミナー内容等のお問合せ先・電話番号】

(一財) 地域総合整備財団(ふるさと財団) 地域再生部 野村・03-3263-5736

### 【参加申込等に関するお問合せ先】

富山県 観光・交通・地域振興局 地域振興課 地域活力・中山間支援班 岡本・076-444-9605

<基調講演>

**藻谷 浩介 氏** 株式会社日本総合研究所 主席研究員

山口県出身。

1988年 東京大学法学部私法コース卒業、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。1994年 米コロンビア大学経営大学院（ビジネススクール）卒業。

平成合併前3,200市町村のすべて、海外72ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。兼職活動として、内閣官房、内閣府、国交、農水、総務、厚生労働、財務、経産、文科省等の各種審議会委員多数。近著に、「世界まちかど地政学 90 カ国弾丸旅行記」（毎日新聞出版）、「デフレの正体」、第7回新書大賞を受賞した「里山資本主義」（共に角川Oneテーマ21）、「金融緩和の罠」（集英社新書）など



<事例発表>

**濱 博一 氏** 株式会社アスリック 代表取締役社長

ふるさと財団地域再生マネージャー

静岡県出身。金沢大学卒。

1985年七尾測量設計株式会社（現：地域みらい）に入社後、1997年に株式会社アスリックを設立し、代表取締役に就任。

石川県政上、重要な政策の一部である「石川新情報書府」「石川産業創出デジタルネット」「能登空港」関連事業を始めとして、各種起業制作・産業振興政策、IT関連政策やNPO支援政策に至る起業活動全般を支援するコンサルタントとして活躍。長年にわたって公共・民間を問わず、「起業・事業開発・コト起こし」に携わり、新しい人材育成プログラムの開発・研修指導者等、幅広い活動を行っている。

近著として、「起業の苦悩と再起 心を興せ！—ゼロから2度、起業した男の15年」（2016年、知玄舎）がある。

